

表 広東省「インターネット+（プラス）在宅医療」の主なサービス内容

カテゴリー	No.	ケア項目	サービス内容
(1) 基礎的なケア項目	1	生活能力訓練	患者の状況に応じて、自身で生活できるよう訓練や指導をする。飲食面、衛生面、着衣脱衣などの日常生活を自身でできるよう指導し、生活の質を上げる。
	2	生活ケア	生活能力が欠如している患者に対して、口腔ケア、ベッドで洗髪、体を拭く、肛門周辺のケアや睡眠ケアなど、患者自身とベッドの清潔に保つ。
	3	安全ケア	患者の病状、意識状態、活動能力、生理機能や家庭環境などに応じて、ベッドからの転落、転倒、やけど、誤飲誤食、医薬品の誤飲などの事故を防ぐ。同時に患者に安全面での指導をする。必要に応じて、手袋、ベルト、ベッドの柵、マットなどの道具を使う。
	4	褥瘡の予防とケア	患者の病状に応じて、褥瘡(じよくそう)の発生しやすい患者に対して、定期的な寝返り介助や、エアクッションの使用など予防対策を行う。患者およびその介護者に対して褥瘡予防の指導を行う。
	5	沈下性肺炎の予防とケア	手術の有無、排液チューブ、骨折など、患者の病状に応じて、寝返り介助などのケア、指導を行う。背中をたたくなど、排痰(たん)ケアを行う。患者およびその介護者に対して沈下性肺炎予防の指導を行う。
	6	経鼻胃管栄養法	医師の指示に従って、経鼻胃管/鼻腸管を通して栄養や水、医薬品を投与する。
	7	鼓腸ケア	鼓腸の患者に対して、腹部のマッサージや、温熱療法などのケアを行う。必要に応じて、肛門に挿管してたまったガスを排出するなど患者の鼓腸を緩和させる。
	8	便秘ケア	腹部のマッサージや、必要に応じてかん腸などを通して排泄(はいせつ)させ、患者の病状を和らげる。また飲食の指導を行う。
(2) 常用医療ケアサービス項目	9	喀痰の吸引ケア	医師の指示に従って、喀痰(かたん)の吸引など患者が正常に呼吸できるよう喀痰の排出を介助する。
	10	バイタルサイン測定	患者の体温、脈拍数、呼吸、血圧、経皮的動脈血酸素飽和度などの測定をする。
	11	酸素吸入	医師の指示に従って、患者に酸素吸入を行う。
	12	発熱ケア	医師の指示に従って、高熱の患者に対してアルコールもしくは温水で体を拭く。もしくはアイシングなどを行う。
	13	経鼻胃管の留置、交換	医師の指示に従って、経鼻胃管を正しく設置し、定期的に変換を行う。また患者およびその介護者に対して健康指導を行う。
	14	血糖値の測定	医師の指示に従って、指や耳たぶで採血を行い、血糖値測定器で測定し、患者に結果を伝え、記録をつける。
	15	内服薬の指導	医師の指示に従って、患者が正しく内服薬を飲むよう介助する。また医薬品による不良反应がないかを観察する。
	16	静脈採血	医師の指示に従って、患者の静脈の採血を行う。
	17	筋肉注射	医師の指示に従って、医薬品を患者の筋肉組織に注射する。
	18	皮下注射	医師の指示に従って、医薬品を患者の皮下組織に注射する。通常は、注射は腕、腹部およびふとももの外側に行う。
	19	末梢静脈カテーテル留置針のケア	医師の指示に従って、生理食塩水もしくはその他適切なヘパリン溶液を使って末梢静脈カテーテル留置針の洗浄を行う。状況に応じて、塗り薬の交換を行い、患者およびその介護者に注意事項を伝え、安全指導を行う。
	20	末梢挿入型中心静脈カテーテルのケア	医師の指示に従って、末梢挿入型中心静脈カテーテルのケアを行い、日常のケア管理を患者およびその介護者に指導する。
	21	導尿カテーテルの留置、交換	医師の指示に従って、導尿カテーテルの清潔を保ち、採尿バッグを定期的に変換する。導尿カテーテルを留置する間はカテーテルおよびバッグを適切に固定し、カテーテルを抜いた後は患者に水分補給の指導を行う。患者の排尿状況や尿の状態を観察し、問題があった場合は適切に対処する。
	22	ぼうこう洗浄	医師の指示に従って、尿道留置カテーテル、ぼうこう留置カテーテル、回腸新ぼうこうの患者に対してぼうこうの洗浄を行う(化学療法による医薬品の投与を除く)。患者およびその介護者に対して日常のケアを指導する。
	23	一般かん腸	医師の指示に従って、かん腸液を肛門から投入し、便を軟化させ、腸を刺激することで排便を促す、便秘を解消し、腸内環境を整える。
	24	直腸座薬の投与	医師の指示に従って、患者にグリセリンかん腸液や直腸座薬を投与し、患者の使用後の様子を観察する。
	25	人口肛門排泄袋の処理	直腸、結腸や回腸肛門の手術を行った患者に対して、人口肛門排泄袋の処理を行う。具体的には、肛門排泄袋の使用、局部皮膚のケアなど。
	26	通常の外傷の傷口ケア	医師の指示に従って、通常の外傷による傷口に対して塗布する医薬品の交換などを行う。

カテゴリー	No.	ケア項目	サービス内容
(2) 常用医療ケアサービス項目	27	家庭訪問	患者の状態および生活環境を把握し、バイタルサインの測定やリハビリテーションに関するケアや指導を行う。
	28	ストーマケア	医師の指示に従って、ストーマケアを行う。患者およびその介護者に対して日常の洗浄方法を指導する。
	29	褥瘡の塗布薬の交換	褥瘡の状態を観測し、状態に適した医薬品や塗布薬を投与し、適宜交換を行う。
	30	失禁関連皮膚炎(IAD)の予防とケア	失禁関連皮膚炎の状況に応じて、適切な医薬品若しくは塗布薬を投与し、ケアする。患者およびその介護者に対して、健康指導を行う。
	31	気管切開カニューレのケア	患者の状況に応じて、気管切開カニューレを洗浄し、清潔に保つ。切開部位の塗布薬を交換し、清潔に保つ。患者やその家族に安全、健康教育指導を行う。
	32	糖尿病患者の足のケア	糖尿病患者の状況に応じて、適宜塗布薬を投与し、患者やその介護者に対して健康指導を行う。
	33	マタニティー&ベビーケア	ケア対象の状況に応じて、妊婦に対して精神面のケアや栄養面と運動指導を行う。乳幼児に対して適切なケア、指導を行う。
	34	関節の運動訓練(CPM)	患者の全身や関節の状況に応じて、関節に障害を持つ患者に対して、受動的な運動訓練(CPM)を行い、肢体の回復を促す。
	35	心理的ケア	寝たきり、認知症患者に対して、精神面でのケアをする。対象者の自尊心や精神面での欲求を満たす。
	36	リンパ浮腫の予防とケア	乳癌がん患者の手術方法に応じて、患者に対して健康指導を行い、リンパ浮腫のリスクの有無を検査し、訓練のタイミングと方法の指導を行う。リンパ浮腫の患者に対して、浮腫解消のケアや予防ケアを行い、健康指導をする。
	37	断続的な導尿のケア	患者の排尿状況に応じて、ぼうこうの容量圧力を測定し、測定結果によって、適切な水分補給と排尿計画を作り、患者とその家族に対して膀胱管理についての健康教育を提供する。
	38	在宅での腹膜透析治療	病院外で腹膜透析治療を行う患者に対して、透析の効果、栄養状況、チューブによる合併症、腹膜炎のリスクを伝え、精神面でのケアを行う。患者に飲食、健康指導をする。
	39	耳穴圧豆療法(注1)	患者の状況に応じて、特に高血圧や睡眠障害のある患者に対して耳ツボの圧豆療法を行い、症状を和らげる。
	40	ツボマッサージ	患者の病状に応じて、適切なツボマッサージを行い、患者に対して自身でもツボマッサージができるよう指導し、症状を和らげる。
41	かっさ(注2)	患者の状態に応じて、全身もしくは局部のかっさを行い、症状を和らげる。	
42	きゅう	患者の状態に応じて、きゅう治療を行い、症状を和らげる。	
43	カップング療法	患者の状態に応じて、局部のカッピング療法を行い、症状を和らげる。	

(注1) 耳のツボに王不留行と呼ばれる種子状の漢方薬などを貼り付けて刺激する中国医学の療法。

(注2) 水牛の角や玉などでできたへらを使い、皮膚を刺激する中国医学の療法。

(出所) 広東省衛生健康委員会が発表した「インターネット+(プラス)在宅医療」のサービス目録を基にジェトロ作成